

## 支援事例

商工会名	芦北町 商工会	氏名	丸山洋喜	情報開示の可否	可
支援テーマ	創業	題名	芦北町でスパイスカレー屋の創業		
	販路拡大・販路支援				

### <支援企業の概要>

事業所名	MaDR CURRY & GULP	従業員	1	人	創業/ 会社設立	創業日	2024年5月1日
業種	飲食業	うち家族従業員	1	人		業歴	0年10ヶ月

#### ○企業概要

26歳男性 場所：佐敷駅近く 賃貸 営業時間 11:30～14:00 16:00～23:00 不定休  
 新型コロナウイルスが徐々に落ち着いてきたなかで、高校生の時から飲食店で、  
 アルバイトをしており自分自身食べることをすることが好きで県内外色々なものを食べ自分なりに作ってを繰り返し、いつか  
 自分で店をしたいと思っていた。  
 芦北町は、カレー街道のイベントがあり、自分も参入し地元を盛り上げたいと思った。  
 夜は芦北町には、「ない」居酒屋、お酒が飲めるお店をしたいと思った。

#### ○支援のきっかけ（相談内容）・支援前の課題

芦北町で若者が集まる場所を作りたいと相談があった。町の持続化補助金（創業150万）を説明を行いどのように作成して  
 いくかを説明し、自社の強みや特徴を国金の創業計画書を基に指導した。また、開業資金としていくら必要となるかを試算  
 し、国金創業資金で借入れを行った。  
 町の持続化についても計画書を伴走して作成し、令和6年5月にオープンとなった。



#### ○支援内容および支援後の状況・効果

昼はスパイスカレーを提供しており、夜は若者が気軽に飲めるパブになっている。創業計画当初の予定より順調に推移して  
 いるが平日の夜の営業が少しお客様が少ない状態である。しかし、7月～9月には芦北町カレー街道にも参加を行い町外から  
 のお客様が多くみられた。青年部にも加入した。

#### ○今後について（目標や課題など）

今後の予定については、芦北高校と連携を行いジビエを使った料理の開発を行う予定である。またそれに伴い熊本県の経営  
 革新もチャレンジを行っていきたいと考えている。Instagram等のSNSを通して販路拡大を行っている。